

大崎市子どもの心のケアハウスだより 《5月号》

令和2年5月11日 大崎市教育委員会



自分にできることを続けよう!



新型コロナウイルス感染拡大が世界中に大きな影響を及ぼす中で、市内の小・中学校では3月3日から臨時休校になり、その後規模を縮小しての卒業式等が行われ、令和元年度が終了しました。臨時休校は年度をまたぎ、この先どうなるか不透明な状況が続いています。

さて、お子さんたちは外出自粛が続く中、これまでにない不安を抱えながら一日一日を過ごしているのではないのでしょうか。私たち大人も日々変化する状況に不安やストレスが大きくなり、お子さんのために何が出来るか、心身の健康をどう保つかなど、様々なことに頭を悩ませていることと思います。私たち大人の不安やストレスに、子どもたちは敏感に反応します。大人は子どものお手本です。こういう時こそ、気持ちを安らかに保ち、前向きな姿でお子さんに接したいものです。

文部科学省は、「学校再開に向けた指針」を通知し、留意点をチェックリストとして10項目を挙げました。10項目は再開準備に必要な学校側の内容として示されたものですが、それらを参考に「わたしたちにできること～健康な毎日を送るために～」のチェックリスト（右掲）を作ってみました。

朝の検温や健康チェック、外出後の手洗いやうがい、また健康を保つための食事や睡眠などの生活リズムを整えること等、身近にできることを挙げました。正常な生活に戻るまで、家庭・地域・社会全体が一つになり、それぞれができることを粘り強く取り組んでいかなければなりませんね。

【わたしたちにできること】

～健康な毎日を送るために～

- 毎朝の体温チェック
- 風邪の症状のチェック
- マスクの着用・せきエチケット
- 外出後の手洗い・うがい
- こまめな換気
- 生活リズムを整え、免疫力アップ!



新年度の不安カウントダウン

不登校の子どもたちにとって、春休みはいつもよりほんの少し、肩の力を抜くことができる期間です。みんな学校に行っていないわけですから、「不登校なんて私だけなんじゃないか」と、自分自身を責めることからわずかながら解放されるためです。（中略）

以前、私が取材した不登校経験者は、「自分だけ取り残された気持ちになる」と、春先に感じていた気持ちを語ってくれました。不登校が何年か続いていると、去年の自分と比べて何も変わっていないと感じてしまうというのです。そうしたらつらさ、また周囲からの「新年度から心機一転、学校へ行ってくれたら」という期待を背負い、「四月から学校へ行くよ」と不登校の子どもみずから口にすることもありま。もちろん、心からそう思っている場合もありますので、それを否定するつもりはありません。ただ、親や周囲の人たちに押さえておいていただきたいのは、新年度はとくにプレッシャーのかかる時期だということです。

学年が上がればクラス替えがあり、クラスメイトや担任も変わります。「四月から学校に行くよ」と言ったものの、本当に大丈夫なのか。揺れる気持ちを抱えながら、登校日までの日にちをカウントダウンしている子もいます。

（不登校新聞526号「不登校」コラム「より」）

大崎市子どもの心のケアハウス

今年も
よろしく!



開所から2年目を迎えた「大崎市子どもの心のケアハウス」。お子さんが安心して学校生活を送り、また将来の社会的な自立に向けて、お子さんや保護者の皆様、学校の先生方をサポートできるようにと昨年度の取組を見直し、より充実した活動を目指しています。

お子さんを取り巻く環境が日々大きく変化し「学校に登校することができない」「登校しても教室に入ることができない」など、学校生活を送る上での悩みや不安を抱えているお子さんや保護者の皆様に寄り添い、支援していきたいと考えています。

なお学校再開前は家庭訪問ができません。面談をご希望する際は、ケアハウス（中央公民館）または各地区の支所等の公所になりますので、ご了承ください。

♣♣♣ どのような活動をしているの？ ♣♣♣

「大崎市子どもの心のケアハウス」は以下のような活動を行います。

- お子さんの学校生活上での悩みや心のケア等についての相談窓口になります。
- 別室に登校して学習しているお子さんに対して、学校からの要請に基づいて学習サポートを行います。
- 相談の内容に応じて、大崎けやき教室や北部教育事務所の訪問指導員等、様々な関係機関とのパイプ役を務めます。
- 市内の小・中学校を訪問し、お子さんの充実した学校生活に向けて先生方と一緒に考え、話し合ったりします。また、先生方の相談にも電話や学校、ケアハウス内で応じます。

♡♡♡ 相談したいときはどうすればいいの？ ♡♡♡

- 相談は「電話相談」と直接会ってお話をうかがう「面談」があります。面談は予約制です。面談を希望する場合は、下記の電話（どちらでも可）にご連絡ください。日程を調整します。
※ 面談や学校訪問等で電話に出られない場合があります。ご了承ください。
- 時間は、月曜日から金曜日（祝祭日は除く）までの9：00～17：00です。
- 面談の場所は、「ケアハウス（中央公民館内）」「家庭」「学校」「支所等の公的施設」です。



《お問い合わせ先》

住 所：大崎市古川北町5丁目5-2 （大崎市中央公民館 旧友和館1階）

電 話：080-6058-1894（薄井）、080-6058-1926（吉田）

スタッフ：スーパーバイザー 薄井康也、吉田和子（教職経験者）

心のケアコーディネーター 山本操里（精神保健福祉士・社会福祉士・公認心理師）

開所日時：月～金曜日（祝祭日は除く） 9：00～17：00